

平成30年 東京都柔道選手権大会 (兼、平成30年全日本柔道選手権大会 東京都予選会) 要項

項 目	内 容
1. 主 催	公益財団法人 東京都柔道連盟
2. 後 援	公益財団法人 講道館・東京都(申請中)・公益財団法人 東京都体育協会(申請中)・朝日新聞社
3. 日 時	平成30年3月11日(日) 開場＝午前8時00分 開会式＝午前9時45分
4. 会 場	東京武道館 〒120-0005 足立区綾瀬3-20-2 03-5697-2111
5. 参加資格	<p>(1)日本国籍を有し、東京都に在住・在勤・在学の実体の伴ういずれかの条件を満たし、平成29年6月30日までに、全柔連登録を東京都より行った選手に限る。 (但し、全柔連登録制度が認めるものはその限りでない)</p> <p>(2)参段以上(高校生を除く)の有段者 (申込締切日に参段になっていないと受付ません)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>参段未満で出場希望の有段者は、平成29年4月1日以降の別に定める大会の成績を記入し、2月8日(水)迄に主催者に提出した選手に限り、検討し、決定する。</p> </div> <p>(3)他地区で出場した者、或いは、する予定の者は参加できない。</p>
6. 参加人数	<p>(1)24地区 23区＝各1名、三多摩＝3名以内 (推薦権は、各区の自由とする)</p> <p>(2)警視庁 10名以内</p> <p>(3)実柔連 48名以内</p> <p>(4)皇宮警察 5名以内</p> <p>(5)学柔連 平成29年度 第66回東京学生柔道優勝大会(2017. 5. 28開催)の成績による</p> <p style="margin-left: 20px;">① 上位ベスト4(4校＝東海大・明治大・国士舘大・日大)＝7名以内</p> <p style="margin-left: 20px;">② 次のベスト8(4校＝東洋大・法政大・日本体育大・早稲田大)＝4名以内</p> <p style="margin-left: 20px;">③ 次のベスト16 (8校＝慶應義塾大・國學院大・専修大・帝京科学大・拓殖大・順天堂大・中央大・駒澤大)＝2名以内</p> <p style="margin-left: 20px;">④ その他の大学 1校1名</p> <p>(6)高体連 高体連の推薦した選手4名以内。なお、主催者が特に優秀と認める選手は別枠で出場させることができる。</p> <p>(7)都柔連 主催者が認めた者、若干名。</p>
7. 試合方法	トーナメント戦による。
8. 審判規定	<p>(1)国際柔道連盟試合審判規定(2018-2020)および全日本選手権大会申し合わせ事項にて行う。</p> <p>(2)試合時間は4分間とする。試合時間内でスコアに差が無い場合はゴールデンスコアによる時間無制限の延長戦を行う。ゴールデンスコアに移行する前のスコア並びに「指導」は持ち越され、スコアまたは「反則負け」によってのみ勝敗が決まる。</p> <p>(3)スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」が2つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は20秒で「一本」、15秒以上で「技あり」、10秒以上で「有効」とする。</p> <p>(4)罰則等その他については、国際柔道連盟試合審判規定(2018-2020)にて行う。</p> <p>※脚取りもしくは下穿きを掴む行為に対しては、毎回「指導」が与えられる。他の「指導」と同様3つ累積した場合、「反則負け」となる。</p>
9. 表 彰	優勝者に都知事杯、及び、優勝者以下優秀選手を表彰する。
10. 出 場 権	<p>全日本柔道選手権大会への出場者</p> <p>優勝、準優勝、3位(2名)及び準々決勝出場者4名と敗者復活戦上位1名の9名とする。 あわせて補欠2名も決定する。</p> <p>《来年の特別推薦について》</p> <p>今年、東京都柔道選手権大会に優勝した選手が、同年の国民体育大会に東京都代表選手として出場した場合は、来年の全日本柔道選手権大会に東京都代表選手として推薦する。 優勝者が国体に出場しなかった場合は、準優勝者にその権利を与える。</p>

	ただし、本大会において、全日本への出場権を獲得し、以後の試合を正当なる理由無しに放棄した選手は、委員会(別設)に図り、出場権を取り消す。
11. 申込方法	(1)申込締切 平成30年2月13日(火)必着 参段未満者の試合成績は、2月7日(水)必着 (2)申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、参加費を添えて申し込む。 (3)参加費用 1人 4,000円 (4)申込み先 (公財)東京都柔道連盟 〒112-0003 文京区春日 1-16-30 講道館内 TEL 03(3818)4246/5639
12. 組合わせ	平成30年2月16日(金) 都柔連事務所において、主催者が行う。
13. 保 険	(1)主催者が参加者全員に対して傷害保険の加入手続きを行い、その費用を負担する。 (2)大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。 (3)大会当日、参加者は健康保険証を必ず持参すること。 (4)万一の事故の発生に備え、各自、傷害保険に加入するなどして万全の事故対策をたてておくこと。
14. 注意事項	大会を欠場する選手は、必ず医師の診断書、または柔道整復師の証明書を主催者に提出するものとし、無届け欠場者は、次年度の出場資格を失うものとする。
15. 参考事項	本大会の成績は、平成30年度国民体育大会の選手選考も兼ねる。 ただし、大学生は国体選考の諾否を選択することができる。(大会申込書に記入のこと)
16. ゼッケン	(1)出場選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けること。 (2)所属名は、全日本柔道連盟に登録した団体名とする。 (3)ゼッケンを取付けていない選手は、出場できない。
17. その他	1. 脳震盪について ジュニア(20歳未満)以下の選手および指導者は、下記事項を遵守すること。 (1)大会前1カ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の治療を受け、出場の許可を得ること。 (2)大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。) (3)練習の再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。 (4)当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。 2. 個人情報の取り扱いについて 申込み用紙に記載されている事項(氏名・段位等)は、大会プログラムに記載されます。また、大会における写真等が新聞・雑誌・ホームページ等に掲載される事を了承されたものとして扱わせて頂きます。

図1. ゼッケンの縫付方

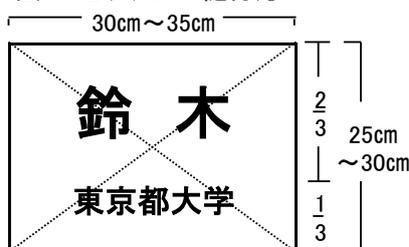
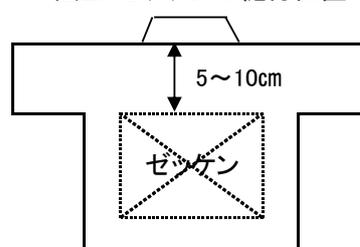


図2. ゼッケンの縫付位置



- ① の部分を縫い付ける。
- ② 図2の位置に強い糸で縫い付ける。
- ③ 名字(姓)は上側 2/3、所属名は下側 1/3。
- ④ ゼッケンは白地で書体は太いゴシック(楷書)で黒色。
- ⑤ サイズは横 30cm~35cm・縦 25cm~30cm。